ご挨拶

彩企業年金基金
理事長 北林 辰哉
（株式会社 丸一）

事業主さま及び加入者の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃より当基金の事業運営に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

2024年は年明け早々に大地震が起き、波乱の幕開けとなりました。このたびの2024年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地域の皆さまの安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

内閣府によりますと、国内景気は足踏みもみられるが、緩やかに回復しています。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなり、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響や2024年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要があります。
当基金といたしましては、皆さまの給付を守り、老後の生活を支えられるよう、より一層健全な運用と運営に努めてまいる所存でございます。

さて、3月26日に開催された第21回代議員会にて、2024年度予算等の審議事項にあたり承認をいただきました。設立以後順調な運営を維持できましたことも、偏に事業主さま、加入者さまの温かい御厚情の賜物と深く御礼申し上げます。
当基金は今後も事業所さまの更なる発展とそこで働く皆さまの老後の安心を支える企業年金を目指し、事務局一同、いっそう業務に邁進する所存です。